

連絡メモ かかりつけの医療機関や緊急時連絡先等をご記入ください。

名称 (医療機関名、ヘルパーさん、 ケアマネージャーさん等)	電話番号	メモ

一般社団法人 くすりの適正使用協議会

私たちは、医薬品を正しく理解し、適正に使用することの啓発活動を通じて、人の健康保持とQOLの向上に寄与する活動を行っています。

この冊子についてご意見などがありましたらお寄せください。

東京都中央区日本橋小網町12-7 日本橋小網ビル3階

TEL 03-3663-8891 FAX 03-3663-8895 Eメールアドレス info@rad-ar.or.jp

ホームページ <http://www.rad-ar.or.jp> くすり教育ホームページ <http://www.rad-are.com>

(2016年3月作成)

高齢者の方と介護なさる方へ 「くすり」を正しく使用して いただくために



高齢者の方へ「くすり」を安全に使用して
いただくうえで、気をつけていただきたい
ことをまとめました。

ご家族、介護者の方も、ぜひご覧ください。

病院・診療所にかかるときや薬局

高齢になると若いときに比べ内臓の働きが弱くなっているため、「くすり」を使用したら強く効きすぎたり思わぬ副作用が現れることがあります。

右の項目にあてはまる方は、あらかじめ医師や薬剤師に伝えましょう。普段から日時や症状をおくすり手帳にメモしておく、メモを見ながら説明できるので便利です。



で「くすり」を購入するときは・・・

- ☒ 当てはまる項目にチェックしてみましょう
- ☐ アレルギー体質である。
- ☐ 「くすり」の副作用を経験したことがある。
- ☐ 肝臓、腎臓の具合が良くない。
- ☐ お酒や煙草をたしなんでいる。
- ☐ 高所での作業、自動車の運転、危険な機械操作などを行っている。
- ☐ いつも利用しているサプリメントや栄養補助食品がある。
- ☐ その他気になること。

.....

.....

.....

おくすり手帳が役立ちます

おくすり手帳は、あなたの使用している「くすり」やアレルギーの有無、副作用歴が書かれた大切な手帳ですので、常に携帯しておきましょう。

病院・診療所にかかったとき、また薬局・ドラッグストアに行ったときは、医師、薬剤師に確認してもらいましょう。

医師や薬剤師におくすり手帳を見せると今使用している「くすり」との飲み合わせや重複を考えて対応してくれます。

※おくすり手帳の管理には、ご家族や介護者の協力があると安心です。



高齢者の

服薬3か条

1 かかりつけ薬剤師・薬局をもちましょう

処方せんを同じ薬局に持参することで、日々の健康状態や使用薬を把握した、自分だけの薬剤師をもつことができます。

2 「おくすり手帳」は、1人1冊を常に携帯しましょう

「おくすり手帳」は「くすり」の重複を防ぎ、飲み合わせを調べるのに必要です。常に携帯することで、外出時の急変や不慮の事故に遭遇した場合でも、迅速に救急医療を受けることができます。

3 飲みにくい「くすり」があるときは、薬剤師に相談しましょう

薬剤師が「くすり」を適切な形に変更する、数種類の「くすり」を一袋にまとめるなど、「くすり」を飲みやすくするための工夫を行います。

監修： 千葉市薬剤師会 在宅介護委員会 雑賀匡史
一般社団法人 くすりの適正使用協議会

「くすり」の飲み方

コップ1杯の水かぬるま湯で飲んでください。

飲みにくいときは飲み込むのを助ける^{えんげ}嚥下補助ゼリー
やとろみ剤などを利用する方法もあります。



水に溶けやすく
加工された
「くすり」もあります。

PTP包装シートに入っている
「くすり」はシートから出して
飲んでください。

「くすり」はかんだり、つぶし
たりしないで飲んでください。



※PTP包装シートは誤飲防止のため可能な限り1錠ずつに
切り離さないでください。

PTPはpress through packageの略で錠剤やカプセル
剤の包装としてもっとも汎用されています。

寝たきりの高齢者が「くすり」を飲むときは、無理
のない範囲で上半身を起こした状態で飲みましょう。



もらった「くすり」が飲み
づらかったり、量や種類が
多すぎて大変なときは医師
や薬剤師に相談しましょう。



「くすり」の使用方法を間違え

1回に使用する「くすり」の量と時間を守りましょう。

例えば…

朝、昼、夕、寝る前ごとに小分けできるおくすりカレンダーやケースも市販されていますので、飲み忘れや「くすり」の管理が心配なときは薬局で相談してみましょう。

？



- 「くすり」を飲む時点（朝食前・夕食後など）ごとに、1袋ずつまとめること（一包化）で、飲み忘れや、飲み間違いを防ぐことができるので、医師や薬剤師に相談しましょう。



ないように注意しましょう

- 「くすり」を飲み忘れても、2回分を一度に飲むのは絶対に止めましょう！



- 自分の判断で「くすり」を止めないでください。

- 以前もらった古い「くすり」を使用するのは止めましょう。



先生に指示された時間に「くすり」を飲むのが難しいとき、あるいは指示された時間に外用剤が使用しにくいとき、などは医師や薬剤師に相談しましょう。

ご家族や介護者のご協力を

「くすり」を使用したあとの体調変化に気をつけましょう。

副作用は「くすり」を使用したら必ず現れるというものではありませんが、その日の体調によっても予想外の反応が起きることもありますので注意しましょう。

- 複数の医療機関から「くすり」が処方されている場合は、できるだけ一ヶ所の薬局（かかりつけ薬剤師のいる薬局など）で「くすり」を受け取るようおすすめします。



- 残薬に気がつくのはご家族や介護者の方です。そんなときは、薬剤師に相談しましょう。薬剤師が医師と相談することで適切な量に調整することができます。



※「くすり」は保管状況によって変質することがあります。直射日光、高温、多湿をさけて保管しましょう。

※必ずお子さん（乳幼児）の手の届かない所に保管しましょう。

※認知症や判断力の低下した方は思いがけないものを口に入れてしまうので、保管場所に注意しましょう。

お願いします！



介護者の

服薬3か条

1

「くすり」を使用した後の体調変化に気をつけましょう

高齢者は身体機能が低下しているため、効果や副作用が強く出てしまうことがあります。日々の変化とともに、服薬後の体調変化にも気を配る必要があります。

2

「くすり」を飲み込むまで、しっかり見守りましょう

えんげ
嚥下機能や認知機能の低下した高齢者では、「くすり」をしっかり飲み込めるかの確認が必要となります。やさしく声を掛けながら見守ることが大切です。

3

「くすり」の管理・整理で困ったら薬剤師を頼りましょう

薬を指示通り飲めないときは、薬剤師に相談することで、処方内容の見直しや残薬整理をすることができます。

監修： 千葉市薬剤師会 在宅介護委員会 雑賀匡史
一般社団法人 くすりの適正使用協議会

「なにか変だな」と 感じたら・・・



「くすり」を使用した後、いつもと様子が違うと感じたときは、「くすり」の副作用かもしれません。すぐに、医師や薬剤師に相談しましょう。さらに、おくすり手帳にメモしておくことで再発を防げます。



質問

新薬とジェネリック医薬品の
違いを教えてください。



新薬（先発医薬品）

長い研究開発期間を掛けて新しい成分を開発し、有効性・安全性を確認した後、初めて厚生労働大臣の承認を受けて発売された医薬品です。

新薬を開発した企業は国が認めた一定期間、その医薬品を独占的に製造販売することができます。

ジェネリック医薬品（後発医薬品）

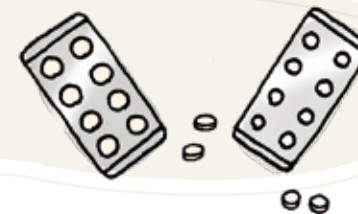
有効成分は新薬と同じで、有効性・安全性が新薬と同等であり、厚生労働大臣の承認を得て発売された医薬品です。

ジェネリック医薬品は、新薬が販売され一定期間を経過した後に販売されます。

承認申請について、臨床試験の成績に関する資料を必要としないため、より短い期間と小さいコストで医薬品の研究開発ができることから、薬価は低く設定されます。

質問

「くすり」について相談できる窓口がありますか。



ご相談窓口

医薬品や家庭で使用する医療機器について

独立行政法人

医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 医薬品・医療機器相談室

おくすり相談

- くすりの使用方法、副作用、飲み合わせやジェネリック医薬品に関する相談

☎ 03-3506-9457

医療機器相談

- 家庭で使用する医療機器の使い方の注意など

☎ 03-3506-9436

医薬品等の副作用による健康被害などを救済する制度

独立行政法人

医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 健康被害救済部救済制度相談窓口

☎ 0120-149-931 (フリーダイヤル)

Eメール: kyufu@pmda.go.jp

<受付時間>

月曜日から金曜日 (祝日・年末年始を除く) 午前9時から午後5時

ホームページ: <http://www.pmda.go.jp>

医薬品副作用被害救済制度

- この制度は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法に基づく公的制度です。
- 医薬品を適正に使用したにもかかわらず、入院治療を必要とする程度以上の副作用が起こった場合には、医療費、医療手当、障害年金、遺族年金などの救済給付が行われます。
- 救済給付の財源は、製薬企業等が毎年納付する拠出金により賄われています。
- 制度の詳細や救済給付の請求につきましては、左記相談窓口をご利用ください。

